

2021事業量等や円滑な業務運営などを求める

～2020.12.22 地本団体交渉～



適切な事業実行体制確立など求める

- 交渉事項としては、令和3年度予定総括表を念頭に踏まえて
1. 2021年度事業量等
 2. 事業実行体制の確立
 3. 円滑な業務運営
 4. 新型コロナウイルスに係る対策
 5. その他
- の5点を重点的に交渉を行いました。
- 具体的には、
- ① 2021年度の事業予定量についての見直しについて。
 - ② 事業実行予定箇所の選定は、各署・各現地の実態に即したものとされているか。
 - ③ 上部指示量達成のための実効性のない積み上げにならないこと。
 - ④ 2021年度事業運営経費の見直しと事業運営に支障を来さない予算の確保を図ること。
 - ⑤ 現場管理機能確保に向け、森林官の確保、期間業務職員の活用、予算確保を図ること。
 - ⑥ 樹木採取権制度について、職員の負担軽減に引き続き取り組むこと。
 - ⑦ 空席ポストを解消する等必要な人員を確保すること。対外的に重要なポスト等が空席となっていないこと、適正な人員配置をすること。
 - ⑧ 3Gの役割付ポスト業務を一般職員が担っていることから、昇格スピードを上げるため要件緩和を図ること。治山グループがない署への対応として総括治山技術官ポストの設置を図ること。
 - ⑨ 要員確保に係る当面の対策を示すこと。事務改善を図ること。
 - ⑩ 新型コロナウイルス感染防止対策を進めること。

12月22日、九州地本では、2021年度事業量等に係わる団体交渉を実施しました。

今回の交渉も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施にあたっては、ソーシャルディスタンス、マスク着用、消毒、換気対策などの新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分行い、実施しました。



発行所
熊本市西区京町本丁2の7
全国林野関連労働組合
九州地方本部
(電) 096-354-1150

発行者 山口隆志
発行日 10日
定価 1部20円
組合員の購読料は
組合費の中に含む

緑を育て、守る、林野労組

本部オルグ (Web) で意思統一

地本は1月29日、「本部オルグ (WEB方式)」を熊本市・九州森林労働会館で開催しました。

冒頭、甲斐地本委員長は、「①新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、今回のオルグをWEB方式での開催とした。感染拡大防止にも引き続き対応をお願いしたい。②組織態勢確立の取組は、指令3号の集約状況で、分會段階での交渉の取組が不十分であり、取組の強化をお願いしたい。③組織化の取組では、早期の対策・対応を図り、人事異動時及び2021年新規採用者の組織化の取組を進めたい。④今秋までは、衆議院選挙が実施される。推薦候補等の必勝に向け、分會段階での取組を進めてもらいたい。」とあいさつ。

引き続き、リモートによる本部篠原委員長のオルグは、「I. 取りまく情勢と課題について、①新型コロナウイルスについては、11都府県限定だが2回目の非常事態宣言が出された。職場を求めました。当局からは、令和3年度生産量392,000m³、立取638,000m³で現在調整をしているところ。組合提起のとおり、公益性を重視した森林施業と国有林の使命・役割、将来を見据えた検討を行い、九州局としての適切な舵取りに努力していきたい。II. 事業運営経費確保については、今後も機会ある毎に九州局の需給調整対策等について、林業事業者の経営への影響が最小限となるよう、引き続き職員の仕事の確保を最優先し対策を続けていきたい。コロナ禍における九州局の需給調整対策等について、林業事業者の経営への影響が最小限となるよう、引き続き職員の仕事の確保を最優先し対策を続けていきたい。III. コロナ感染症拡大対策について、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。IV. 現場管理機能確保については、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。V. 関係機関との連携については、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。」と述べた。

その後、各分會からの意見は、コロナウイルスの影響によるテレワーク用パソコンの環境整備、収穫量、予算確保対策、新採労働学校の開催、赴任旅費に係る移転料などの意見がありました。

オルグ終了後、地本から、コロナ禍ではあるが、分會段階でも本オルグの内容を組合員に工夫しながら伝達した取組を進めることを確認しました。

- ⑪ コロナ対策に係り国有林の取組により林業事業者への影響を生じさせないこと。
 - ⑫ 再任用職員について、現在無支給の手当(扶養・住居等)について支給対象とすること。また、制服(業務服)の支給をすること。
- などについて、当局に対し対応を求めました。
- 当局からは、
- A. 令和3年度生産量392,000m³、立取638,000m³で現在調整をしているところ。組合提起のとおり、公益性を重視した森林施業と国有林の使命・役割、将来を見据えた検討を行い、九州局としての適切な舵取りに努力していきたい。
 - B. 事業運営経費確保については、今後も機会ある毎に九州局の需給調整対策等について、林業事業者の経営への影響が最小限となるよう、引き続き職員の仕事の確保を最優先し対策を続けていきたい。コロナ禍における九州局の需給調整対策等について、林業事業者の経営への影響が最小限となるよう、引き続き職員の仕事の確保を最優先し対策を続けていきたい。
 - C. コロナ感染症拡大対策について、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。IV. 現場管理機能確保については、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。V. 関係機関との連携については、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。
 - D. 関係機関との連携については、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。
 - E. 関係機関との連携については、引き続き職員の安全確保を最優先し対策を続けていきたい。

匠の腕 針尾

『景色と鯛と鯖と。満腹ツアー in 長島』

(撮影者 宮里有紀：北薩分会)



「匠の一言」
針尾公園はトイレからの景色も最高です。



2月2日は節分。「今年のは例年より1日早い。スーパードライブの注意書きを見かけました。」

「3日？」と思った人もいます。地球の公転周期が365日でないため、翌日の立春とともに前後することがあるのだ。ある紙面に国立天文台の解説があった。前回、2日だったのは1897年、124年ぶり。3日以外になるのは、4日だった1984年以来で、37年ぶりである。偶然、124年前も五輪イヤーだった。この頃は冬と夏は同じ年に開催されていた。この夏の東京五輪の開催判断を難しくしている。世論調査では、8割超が中止や再延期を望んでいるというが、やっぱり見たいような気持ちになる。「鬼は外」の代わりに、「あちらこちらで「コロナは外」の声が響きわたっている気がする。豆をつかみ、見えないウイルス目掛け…一投を(エイツ)。」

諸課題の前進に向けて、 運動の裾野を拡げよう

九州森林労連単産交流学習会

2020年12月11日、熊本
市・九州森林労連会館において、
2019年度の九州森林労連単
産交流学習会が行われました。



要望書を手交する戸梶宮崎地区民林労組委員長(左)

冒頭、あいさつに立った甲斐
九州森林労連執行委員長は、コ
ロナ禍の環境変化やそれに対す
る九州森林管理局の取組にふれ
ながら、「近年、木材利用の多
様化を始め各課題があるが、ど
の課題も川上と川下が一体とな
り取り組まなければならぬ課
題が多い。本学習会も年1回の
取組だが、各地域で取り組んで
戴いている課題解消の前進に向
けて運動の裾野を拡げるべく、
取組を充実させていきたい。数
の力は運動の力にもなる、組織
拡大の取組についても継続して
取組を進めよう。近年、請負事

業における労働災害が多発傾向
にある、労働安全問題について



学習会の様子

も忌憚のない意見を出して議論
しつつ労働災害減の取組に繋げ
ていこう」とあいさつ。
引き続きの学習会では、九
州森林管理局・久保森林整備部
長より「九州の森林・林業を取
り巻く最近の状況」と題し、ポ
ストコロナ社会における森林と
木材利用をはじめ、世界的なS
DGsの流れ、林業イノベーションの
推進などについて講演
を受けて意見交換を行いました。
その後、請負事業者経営代表
者は、九州局・小島森林管理局
長との会見に臨み、民林労組代
表者は、局関係部署との局交渉

女性集会是集合形式で開催
できなくとも、日頃から感じ
ていることを少しでも解消で
きるような取り組みを進めて
いくと確認しました。

このように青年女性委員会
のより良い活動を行うにあた
り、活発な意見等を出し合っ
ております。

常任同士でたまに顔を合わ
せて近況等を話すことも楽し
みのひとつです。

皆さんもぜひ役員を経験し
てみては？次の世代へとパ
トンを繋ぎ、より良い青年女
性委員会を確立していきま
しょう！



全体会議

局交渉(当局側は、久保森林
整備部長、木林森林整備課長、
佐藤資源活用課長、後藤森林整
備課長補佐が対応)では、
①造林事業・生産事業・林道事
業の各事業における問題点

に取組みました。
小島森林管理局長との会見は
多岐に亘り、有意義な意見交換
などが実施されました。

局交渉(当局側は、久保森林
整備部長、木林森林整備課長、
佐藤資源活用課長、後藤森林整
備課長補佐が対応)では、
①造林事業・生産事業・林道事
業の各事業における問題点

最後は総括では、事業者経営
者・労組代表者双方の会見・局
交渉の報告を行い、今後取り組
むべき課題などを再確認し、全
日程を終了しました。

あの人とあの人

「並外れた運動神経を持つ、大分西部分会のイケメンです！」

高橋 諒さん (大分西部分会)

大分西部分会から紹介する
のは、昨年4月1日付けで新
しい仲間となった新規採用者
の高橋諒さんです。
高橋さんは宮崎県都城市の
出身で都城農業高校を卒業、
大分西部署では業務グループ
に所属し土未担当として、昨
年7月の豪雨災害関係業務な
ど、毎日忙しい土未の仕事
を元気にいっぱい頑張っています。
また、EXILEの「岩田剛
典」似のルックスと並外れた
運動神経を持ち、学生時代は
野球部で汗を流していたそう
です。



元気に執務中の高橋さん

ソフトボール大会では、大分
西部第3位の原動力となり、
走・攻・守に渡り活躍見せて
くれました。
遠く離れた宮崎に比べ寒さ
(大分西部分会・大塚通信員

も厳しく雪が降る、この日田
の冬を乗り越えて、今年ます
ます活躍が期待される高橋く
んに注目です。

活動を絶やすことなく 継続して

～地本青女第2回常任委員会～

12月19・20日にかけて今年
度第2回目の常任委員会を地
本事務局で開催しました。
今回は感染予防対策を取り
つつ、全員が安心して常会を
進めることができました。
例年、12月の常任委員会
は、春闘学習交流集会の内容
がメインとなっており、各分
会での署長等会見の実施状況
や春闘学習交流集会までの
各々の役割分担などを確認し
ています。コロナ禍ではあり
ますが、各分会で感染拡大防
止対策等を工夫していただき

12月19・20日にかけて今年
度第2回目の常任委員会を地
本事務局で開催しました。
今回は感染予防対策を取り
つつ、全員が安心して常会を
進めることができました。
例年、12月の常任委員会
は、春闘学習交流集会の内容
がメインとなっており、各分
会での署長等会見の実施状況
や春闘学習交流集会までの
各々の役割分担などを確認し
ています。コロナ禍ではあり
ますが、各分会で感染拡大防
止対策等を工夫していただき

断は厳しいのでは？開催する
にしても開催箇所数を増やし
少人数で集まれないか？など
たくさん意見が出ました。
現時点での具体的な開催方法
を今の状況で判断するのは難
しく、これから地域等の感染
状況もみながら開催できれば
と思っております。

女性集会是集合形式で開催
できなくとも、日頃から感じ
ていることを少しでも解消で
きるような取り組みを進めて
いくと確認しました。

このように青年女性委員会
のより良い活動を行うにあた
り、活発な意見等を出し合っ
ております。

常任同士でたまに顔を合わ
せて近況等を話すことも楽し
みのひとつです。

皆さんもぜひ役員を経験し
てみては？次の世代へとパ
トンを繋ぎ、より良い青年女
性委員会を確立していきま
しょう！

連合熊本

「2021春季生活闘争開始宣言集会」 リモート開催される！



リモートの様子

【内海通信員・局分会
2月4日(木) 例年辛島公園
において開催予定されていま
した「2021春季生活闘争開始
宣言集会」は、新型コロナウイルス
感染拡大に伴い熊本県独自
の緊急事態宣言により、分会事
務局において、組合員13名の参
加によりリモート開催
(YouTubeライブ配信)

当面の活動

- 2月5日 全国共済理事会
(書面会議)
- 6～7日 地本青女常任委員会
(三役)
- 8日 地本青女三役による
局交渉
- 10日 地本執行委員会
- 17日 地本執行委員会

- 19日 全国組織財政確立
委員会・全国書記
長会議
(WEB会議)
- 20日 中央委員会・森林労
連代表者会議
(WEB会議)
- 24日 地本執行委員会
- 3月5日 第15回地本委員会
- 9日 共済組合運営委員会